



西國立志編

原名
自助論

第五冊

9
243
5



門留
號 243
卷 5

東京
美術
學校
圖書

自助論第五冊目錄

第六編 藝業ヲ勉修スル人ヲ論ズ

- ① 天才アリト雖モ必ズ勉強ノカヲ要ス
- ② 藝ヲ好モノハ利ノ爲ニスルニ非ル事
- ③ 安日洛清廉淡薄ニシテ雕像學ヲ勉シ事
- ④ 秩襄一画ニ七八年ヲ費セシ事
- ⑤ 少年ノ聲譽ハ恃ニ足ザル事
- ⑥ 伴克斯小童ヲ勸勵セシ事
- ⑦ 古勞德羅倫萬象ヲ以テ師トナセシ事
- ⑧ 篤兒涅爾薄值ノ画ヲ輕ンゼザリシ事
- ⑨ 百爾理爾替者ノ相ト爲テ羅馬ニ遊シ事
- ⑩ 加洛ノ事

明治四辛未年五月六日五六之冊末之

自助論第五冊目錄

① 丘格拉士保申ノ事

② 戎弗拉吉士面ノ事

③ 維爾啓談話ヲ好ザリシ事

④ 画工馬爾珍大画ヲ作ル時屢々餓死ニ迫リシ事

⑤ 惹迷斯沙不爾士鑄鐵工ニシテ画工雕工ヲ兼シ事

⑥ 有名ノ樂師彊勉ニシテ倦ザリシ事

第七編 貴爵ノ家ヲ創タル人ヲ論

① 古者尊貴ノ族今ハ多ク平民ニ混スル事

② 現存スル貴爵ノ家多ク商賈ヨリ起シ事

③ カ查福禮釘ヲ造ルノ秘ヲ探ント欲シ艱難ヲ昂

セシ事

④ 維廉費布士沈船ノ貨財ヲ搜リ出セシ事

⑤ 戦功ニ由テ貴爵ヲ得タル人

⑥ 狀師等ヨリシテ貴爵ニ陞リシ例

斯邁爾斯自助論 一名西國立志編

第六編 藝業ヲ勉修スル人ヲ論ス

彌爾尼士ノ詩ニ曰、遠處ニ大ニ光輝ヲ發スルモノアリ。

縦ヒ汝始、コレヲ捕得ザルトモ、再又コレヲ試スベシ。

蓋シ善徳ハ藝事ヲ争賽スル中ニアリテ、利欲ニ及ハ

タル中ニハアラザルナリ。

① 天才アリト雖、必ズ勉強ノカヲ要ス。

凡ソ藝業ヲ修テ、極妙極善ニ至ルモノハ、特ニ許多ノ辛苦、勉

強ニ由テ得ラル。ナリ。丹青ノ妙手、雕像ノ名工、一筆一

刀ト雖、空ク施サズ、コレニヨリテ、次第ニ精神ヲ倍ス。

或ハ才思ニモ由ベケレ、畢竟學習ノ功ヲ積ルモノナリ。

禮諾爾圖曰、誰ニテモ繪事ニ長ゼント欲スルモノハ、ツノ

心ヲ悉クコ、ニ注ギ。晨起ヨリ夜卧ニ至ルマデ。絶テ他念
アルベカラズ。コレ繪畫ノミニアラス。他ノ藝業ニ於テモ
亦然リ。又一藝ニ卓絶セント志スモノハ。學ヲ欲スル時
ト欲セザル時トヲ論ゼズ。朝ニ晝ニ夜ニ常ニ工夫ヲ用、ベ
シ。遊戯セズシテ偏ニ辛苦學習スベシトイヘリ。蓋シオハ
天ヨリ受レドモコレヲ成全スルハ。自脩ノ功ニ由ルナレ
バ。天才ヲ恃マシテ人カヲ盡スベキナリ。

二藝ヲ好モノハ利ノ爲ニスルニ非ズ

人ノ卓絶ノ名ヲ成ハ。偶然天幸ニ非ズシテ。專一勉強ナル
ニ由ナリ。或ハ藝業ニ由テ財貨ヲ得ルト雖。元來財貨ヲ
得ント志シテ。藝業ヲ學ブニハ非ズ。抑モ清約廉儉ニシテ
心ヲ用ヒ精ヲ勞スルヲ。豈ニ金錢ヲ欲スルモハ、能ク堪

Michael Angelo.

ルトコロナランヤ。コレタゞソノ業ヲ修ル中ニ滋味アリ。
悦樂アルニ由テ。コレヲ好テ。自ラソノ心ニ慊シ足リトス
ルナリ。シカレバ。悦樂ハ勉強ニ因テ得ルトコロハ。最善ハ
賞典ナリ。コレニ從フトコロノ財貨ハ。特ニ偶然ノ物ニ過
ザルノミサレバ。或人彌開爾安日洛ニ向テ。一ノ畫工利ヲ
求ル爲ニ。畫ヲ辛苦スルヲ語ケレバ。安日洛ユタヘテ。予
思フニ。カクノ如ク。熱心ニ富ヲ欲スルモノハ。ソノ心ニ足
リトセザル中ハ。貧人タルヲ免カレズト言ヒシトナリ。
三安日洛清廉淡薄ニシテ。雕像學ヲ勉ムル事
安日洛ハ。禮諾爾圖ニ似テ。マタ勉強ノ重ズベキヲ信ズ
ルナリ。ソノ言ニ。何ナル物ニテモ。手善ク心ニ應ズルト
キハ。大理石ニ模出シ。一體ノ如ク。ナラシムルヲ得ベシ

ト云リ。ソノ人ト爲リ。清廉ニシテ。自奉スルヲ儉素ナリ。故
 ニソノ言ニ。予ガ同時ノ人ヨリ。多ク光陰ヲ覓メ出シ。多ク學習
 スルヲ得ルハ。儉省ニ慣フニ賴リト云リ。サレバ。ソノ事
 業ヲ作シ。ナガラニ。少許ノ麵包ヲ喫シ。少許ノ酒ヲ飲ルハ
 中夜睡醒レバ。急ニ起テ蠟燭ヲ頭帽ニ附着シ。ソノ光ニ
 由リ。鑿ヲ以テ勞作ス。時トシテハ甚タ疲レ。衣ヲ脱スルニ
 及ハズシテ。ソノマ、倒レ卧シ。覺バ。マタソノ業ヲ做セシ
 トナリ。安日洛好テ刻ムトコロノ創意ノ像アリ。老人小車
 ニ乘リ。沙漏ヲ持チ。其上ニ予ナホ方ニ學習ニ從事スト云
 ル語ヲ銘スルモノナリ。コレ等ニテモ。ソノ平生志ノ存ス
 ルトコロヲ觀ルベシ。

④ 秩襄一畫ニ七八年ヲ費ス事

* Titian

秩襄ハ。以太利有名ノ画家。マタ強勉ニシテ倦ザル人ナリ。
 ソノ世ニ著稱セラル。ピートロマルチレノ画ハ。八年ニシテ
 成リ。ラストサッパ。救主最後ノ画ハ。七年ニシテ成ルモノナ
 リ。日耳曼帝查爾斯五世ニ書ヲ贈リテ。我今陛下ニラスト
 サッパノ圖ヲ送ル。實ニ七年ノ間。毎日工夫ヲ用タルモノ
 ナリト云リ。名手ト稱セラル。人ハ。多少ノ勉力ヲ積ミ。多
 年ノ恒久ニ耐テ。大題ノ画乃チ作り難キノ画ヲ作ルニ由
 テ。ソノ心手。マスイ慣熟シテ。後來易キ覺ヘ。速ニ成テ。得
 ルナリ。然レ。他人ハ。タツノ後來画ヲ作。易シテ速ナル
 ヲ見テ。ソノ從前ノ難シテ且久ク。忍ル境界アリシヲ思
 モノハ。少シサレバ。勿擲茶ノ爵士。嘗テ秩襄ニ一ノ半身像
 ヲ画カン。トヲ需メシガ。十日ニシテ成リ。幾許ノ金ヲ報シ

Callcott.

ヤト問ケレバ五十セクインス
ノ工夫ヲ費スニテ求ルトコロ甚ダ多シト言バ安日洛
我が十日ニシテ半身像ヲ画クハ三十年ノ間學テシカ
ル後得タルモノナリト答シトナリ加兒格的ハソノ有名
ノロケスター名地ノ画ヲ作ル前ニ四十度画稿ヲ改シトナリ
加兒格的ハ英國ノ古勞徳ノ法國有名ト稱セラルホド丹
青一時ニ妙ナリ今女王維多利亞賞スルニ奈的ノ爵ヲ以
テセリ

⑤少年ノ聲譽ハ恃ニ足ズ
藝業ヲ修ル人ハタトヒ天才衆ニ超ユト雖也繼續シテ勉
強スルニ非レハ成就スル地位ニ至ルヲ能ハズ是故ニ工
藝ノ人少年ノ時聲名ヲ得ルト雖也勉強ノ功ヲ以テコレ

Banks.

ニ繼ガシテ後來ソノ名ヲ失フモノ少カラズ物斯的ノ事ヲ
引テコレヲ證スベシ物斯的僅ニ七歳ノ時ソノ姉ノ小兒
搖籃ノ中ニ眺ル顔容ノ愛スベキヲ見テ急ニ走テ紙ヲ求
メ赤黒ノ墨ヲ以テコレヲ画キタリコレヨリ画ヲ作ルヲ
好ミ夙ニ聲譽ヲ一時ニ得タリ惜カナ天才卓絶スルノミ
ニシテ學習ヲ積ス艱難ニ勝タズ試験ヲ經ザルガ故ニ永ク
ソノ聲譽ヲ保ツ能ハズシテ遂ニ大家ト爲ルヲ得ザリキ

⑥伴克斯小童ヲ勸勵セシ事
雕像工伴克斯ハソノ記號ニ勉強及ヒ忍耐ノ字ヲ用シガ
實ニ自ラコレヲ行ヒ又コレヲ人ニ勸タリ少年ノ此技ヲ
好モノ來テ教誨ヲ求ルモノアレバ懇切ニコレヲ待遇セ
リ嘗テ一小童ソノ家ニ來リ戸ヲ遠シク敲ケリ伴克斯ノ

*Claude Lorraine.

婢女怒リテコレヲ呵叱シ。逐ヒ還サントスルヲ伴克斯打
 聽シテ自ラ出テコレヲ見レバ。一小童手ニ画圖ヲ持シテ
 立テリ。伴克斯何等ノ事ノ爲ニ予家ニ來ルヤト問ハ。答テ
 曰。予願ハ君ノ周旋ニ由テ。ゼアカデミー學藝ノ大館ニ入りテ。画圖
 ヲ學バント欲スト。伴克斯マヅツノ画ヲ見セラレヨトテ。
 コレヲ觀サテ云ケルハ。汝年幼シ。アカデミーニ往テ急ガル
 ハ。ナカレ。歸ツテアポロ神像ノ名ヲ今一段善ク画クヲ試
 ミヨ。一月ノ後マタ來テ予ニ示セト。コノ童子大ニ勉強シ
 テ一月ノ後画ヲ持シテ來ルニ。前ヨリハ善リケレバ。伴克
 スマスコレヲ勸勵シテ歸ラシメタリ。一七日後マタ來
 テ画ヲ示スニ。更ニ進歩ノ功見エケレバ。伴克斯汝悦バレ
 ヲ。後來大名ヲ成。ト必セリト許シケルガ。果テソノ言龜兆

ノ中ルガ如ク。コノ童子ハ。即今世有名ノ画家麥爾列第ナ
 リケリ。

⑦ 古勞德。羅倫。萬象ヲ以テ師トナセシ事

古勞德。羅倫ハ。勉強ニシテ倦。トナキニ由テ。山水遠景ヲ画
 キ大名ヲ顯ハセル人ナリ。法國羅倫ニ住スル貧家ノ子ニ
 シテ。始ハ作餅匠ノ徒弟トナリシガ。後ソノ兄雕木工ナル
 ガ故ニソノ業ヲ學ケリ。一ノ賈客客以太利ニ往。ト欲スルモ
 ノ。古勞德ノ画ヲ好。ヲ知リ。携往携ト勸ケレバ。コレニ從ヒ。
 羅馬ニ至リ。遂ニ有名ナル画工亞哥士知諾答西ノ僕トナ
 リテ。画ヲ學ビ。次第ニ長進ス。後以太利。法蘭西。日耳曼ニ歷
 遊シ。時ニ處々ニ留リ。画ヲ作リテ。路銀ヲ得タリ。羅馬ニ歸
 ルニ及。テ。聲名藉。ト甚ク。四方ヨリ來テ画ヲ請。モノ常ニ已

*Turner.

古勞徳ハ森羅萬象ヲ以テ師トナシ、勉テソノ真形ヲ寫シテ疲ルコナシ、故ニ平日ノ習トシテ、房屋田土樹木花葉ノ類ヲ精密ニ描寫シ、多ク光陰ヲ費セリ。時トシテハ曉ヨリ夜ニ及マデ、蒼天ヲ仰望シ、行雲變幻ノ状態、天色明暗ノ増減ヲ熟觀セリ、カクノ如ク常ニ工夫ヲ盡シタレバ、ソノ成就スルコト遲カリシガ、後ニ及デ、ソノ眼目ノ高キ、手藝ノ絶タルコト、山水画工ノ第一流ト、世ニ稱許セララル、ニ至レリ。

八 篤兒涅爾薄值ノ画ヲ輕ンゼザル事

篤兒涅爾マタ山水遠景ヲ画ダク名工ニシテ、英國ノ古勞徳ト稱セララル、人ナリシガ、勉強勞苦シテソノ藝ヲ修ケリ、ソノ父ハ倫敦ノ剃頭工ナリシ故、童子ノ時、ソノ業ヲ爲

ケリ、一日過客アリテ、ソノ模寫スル画ヲ見テ、大ニ感ジ、ソノ父ニ勸テ、ソノ好ニ從ヒ、画ヲ學シム。篤氏貧困ノ中ニアリテ、許多ノ艱難ニ逢タレド、コレガ爲ニ屈沮セズシテ、恒ニ工夫ヲ画图ニ用ヒ、卑下ノ事ヲ嫌ズ、心ヲ盡テ、コレヲ爲リ、サレバ喜ンデ他人ニ傭レ、他人ノ画上ニ、インヂアインキヲ以テ、天色ヲ繪キ、一夜半ク、銀錢ヲ得、及ビ晚餐ヲ供セラル。カクシテ活計ヲ爲ナガラ、ソノ藝ニ慣熟スルコトヲ求メ、又道中記、年曆及ビ廉價ノ書ノ图画ヲ作リ、ソノ後篤氏自ラ我昔低價ノ画ヲ繪キ、十分ニカヲ盡セシガ、コノ事我ニ於テ最上ノ習練トナレリト云リ、篤氏酬報ノ薄モノト雖モ、決シテ筆ニ任セテ塗抹セズ、必ズ心ヲ用テ、ソノ能スルトコロヲ盡ス、一画タリトモ、後日ノ作ハ、必ズ前日ノ作

*Perrier

ヨリ進境アラシメンコトヲ期セリ蓋シ人カクノ如ナレバ
ソノ爲トコロ必ズ多ク多ケレバ必ス熟ス故ニ篤氏ノ進
境旭日ノ光ノ如ク画才益々生ジ画境日ニ廣ク遂ニ名工
トナルニ至リ篤氏ノ画必シモ稱譽ヲ要セズソノ英國ニ
遺トコロノ集画閣即チ篤氏ノモニュメント 紀功ニシテ永ク
大名ヲ後世ニ傳タリ

九百爾理爾替者ノ相ト爲テ羅馬ニ遊ブ

羅馬ハ技藝ノ淵藪ナレバ藝學諸生コニ遊ブコトヲ企慕
セザルモノナシ但ソノ旅程ノ費用少カラス學生ハ多ク
貧モノナルガ故ニソノ志ヲ遂ルモノ少シ然ドモ志望深
カラバ遂ニハ羅馬ニ至ルコトヲ得ベキナリ法國ノ画工百
爾理爾コノエテルナルシテイ 羅馬ヲニ遊ブト熱心ニ思シガ後

*Callot.

ニ替者ノ羅馬ニ遊ブト欲スルモノノ相者ト爲コトヲ得テ
ソハ宿志ヲ達シコニテ學習ノ功ヲ積ミ遂ニ盛名ヲ發
スルニ至リ

十加洛ノ事

法國ノ画工雕像工加洛童子ノ時羅馬ニ往ト欲セシガ其
父コレヲ許サザリシ故竊ニ家ヲ出テ以太利ニ赴ケリ固
ヨリ路銀ヲ持テ出シコナレバ忽大ニ困難シツヒニ
シプシース 乞巧シテ廻ノ夥伴ニ入り種々ノ危険ヲ冒シ僅ニ
福楞察ニ達シケリソノ間目ニ見心ニ貯タル詭形殊状ノ
モノヲ後來驚ベキ雕刻ニ發出セリ羅馬ニ在テホリヂ及ビ
トマスシニ親熟シ後來名工タルベシト二人ニ許サル一日
加洛父ノ執ニ撞着シ逼テ家ニ歸ラシメラル加洛ナホモ安

ジテ家ニ居^ル能^ハズ。再^ビ又逃^レ出^シガ。株^林ニ於^テ其兄ニ捉^ムラル。後ニツノ父禁止スル^トノ益ナキヲ知^リテ。許^シテ羅馬ニ遊^バシム。コ、ニ於^テ加^カ洛數年ノ間羅馬ニ留^リ。良師ニ就^テ。画及ビ雕像ヲ學^ビ。法國ニ歸^ラントスル路ニシテ。福^福楞^楞察^スノ鉅商^{オホシキビト}コスモ第二ニ勸^ラレ。留學^シテ數年ヲ過^ス。コスモ死^シケレバ。ツノ郷土ナル南^ナ西^シニ歸^リ。ツノ藝業ニ由^リテ。聲名ヲ得^ル。貨財ヲ得^{タリ}。幾^イ何^バモナク。法國内亂作^リ。南^ナ西^シ圍^マレ。災禍ヲ受^ク。利^リ式^シ流^カ加^カ洛ニコノ戰爭ノ圖ヲ雕^ル。ト望^ケレ。加^カ洛^ソノ郷里ノ災ヲ表揚スル^トヲ欲^セザル故^ニコレヲ辭^シケレバ。利^リ式^シ流^カ怒^リテコレヲ獄ニ投^ゼリ。シカルニ昔時羅馬ニ往^ク途中惠^ムヲ受^{タル}ダ^ラシ^ス見^注上^ニ一^班マ^タ獄中ニ在^ケリ。サテ路^ル易^イ第十三世加^カ洛ノ拘繫^セラル^トヲ聞

*Nicolas Poussin.

テコレヲ赦^ルセルノミナラス。何^ナリトモ求^ルトコロヲ許^スベシト云^ハリ。加^カ洛^因テツノ舊友ナリシ^シダ^ラシ^ス一^班ヲ獄ヨ^リ出^シ。巴^バ理^ニ在^テ。隨^意ニ乞^ハスル^トヲ許^サレ^シト^ハ請^ケレバ。王立^ニソノ奇異ナル請^ヲ聽^カレ^シカラバ。ソノチ^クレイ^スノ形ヲ刻^メト命^ゼラル。コレニ因^リテ加^カ洛^ソノ著^ハセル雕像ノ書^ヲゼ^バツ^ガス^ノ乞^ハト名^ケタリ。路^ル易^イモ^シ巴^バ理^ニ留^ラバ。毎年三千^リブル^ノ銀^ヲ與^フベシトイハレシガ。加^カ洛^{コレ}ヲ受^クシテ。南^ナ西^シニ歸^リ。ツノ業ヲ務^メテ死^ニ至^リ。加^カ洛^{一生}ノ間。整^ザカ^ヲ以^テ雕^刻スルモノ。及^ビ鋼針^ヲ以^テ銅板ニ鑄^ルルモノ。一^千六^百ノ大數ニ至^ル。ツノ勤勉ナル^トコレニテ想像スベシ。

(十一) 屋格^ユ拉^ラ士^ス保^バ申^シノ事

法國有名ノ画家居格拉士。保申ハ純朴ニシテ才思アリ。品行正直ナリシ人ナリ。其父ハ安埴禮ニ住スル童子師ナレバ。保申ヲ家ニ於テ教タリシガ。保申其課業ノ書或ハ石盤ニ。画圖ヲノミ寫シテ。ソノ正課ヲ怠リケリ。其村ニ一ノ画工アリ。一日保申ノ画ヲ見テコレヲ喜ビ。ソノ好ヲ奪フナカレト。父ニ勸ケレバ。コレヨリ保申コノ画工ニ就テ學ビ。幾何モナクソノ業大ニ進ミ。其師モコレヲ教ルヲ能ハザルニ至リ。保申更ニソノ技ヲ善セント欲シ。十八歳ノ時巴理ニ赴ク途中ニテ表號ノ繪ヲ画キ。金錢ヲ得テ路資トナス。既ニシテ巴理ニ達シケレバ。保申藝術ノ新世界已ノ前ニ開ケタルニ。且ハ驚キ。且ハ勸勵シ。コレト勝ヲ争ハント欲シ。處々ノ工舗ニ往キ。畫圖ヲ寫シ。或ハ彩色ヲ施シ。勤勉

ノ功ヲ積タリ。或時羅馬ニ遊ントテ發程セシガ。福楞察ニ至ルノミニテ歸ル。其後再ビ發程セシ時ハ立翁士ヨリ不幸ニシテ巴理ニ歸リ。カクノ如ク沈埋。勞苦。敗績。失望。ノ遭際。凡ソ十二年ヲ歴テ。遂ニ羅馬ニ至ルヲ得タリ。○羅馬ニ於テ諸ノ老画師ニ就テ學。就中古昔名工ノ作ル像ヨリ多ク益ヲ得タリ。嘗テ雕像工ダクエスノイト居ヲ同シ。古像ヲ模作スル輔手トナリ。コレニヨリテ畫格一變ス。又解剖ヲ學ビ。又人民百般ノ儀容姿態ヲ熟察シ。コレヲ描寫シ。粉本ヲ蓄ルヲ務メ。又其暇ニハ朋友ヨリ画法ノ書ヲ借讀セリ。○コノ時。保申甚タ貧カリシカバ。ソノ画ヲ賤ク賣リ。先知者ノ一人ノ画像ヲ。八フランクニテ賣リ。後ユノプレーダノ画ヲカルヂナルノ画ヲ。六十フランクニテ賣リ。

法官利式流一千フランクニテ買シトナリ。保申マタ劇疾ニ
 肩レ一友ヨリ厚ク賑給ヲ受シカバ。後一ノ名画ヲ作りユ
 レニ酬ユツノ画ノ價病中受ルトユロノ金ヨリ倍蓰セル
 モノナリトグ。○保申マタ福楞察及ビ未屈斯ニ遊ビツノ
 画學ヲ廣メタレバ。ツノ画マス。妙絶ヲ極メ。聲名四方ニ
 聞ユ。然ドモ保申ハ静退ヲ嗜ミ。交際ヲ好ズ。時ニ野外ニ閑
 歩シテ作ルベキ画ノ趣向ヲ思ヘリ。羅馬ノ地喧囂ナラザ
 ル。ツノ性ニ適シタレバ。ユ、ニ於テ妻ヲ娶リ。終焉ノ志
 ヲ抱ケリ。既ニシテ保申屢々法國ヨリ王ノ画匠ノ長ニ爲
 スベシトテ招ル。始ハコレヲ辭セシガ。後ツヒニ巴黎ニ歸
 リ。ツノ名画ト稱セラレタル襍未耶ノ像。バプチスムノ圖。ラスト
 サッパノ圖ハ。ユノ時ニ作り。巴黎ノ画匠保申ヲ妬ミ。起テユ

John Flaxman.

レニ敵スルモノアリケルヲ厭シキ。二年ニ滿ズ
 シテ。羅馬ニ歸ル。其後疾病ニ悩レシガ。画學ノ益巧妙ニ至
 ン。ヲ務メ。コレヲ以テ痛苦ヲ忘レ。心思ヲ慰ケリ。保申自
 ラ。余年愈老ルニ隨ヒ。極善極妙ノ域ニ至ン。ト欲スルハ念
 愈燃ルガ如クナル。ヲ覺ユト云ケリ。保申子ナシ。其妻ユ
 レニ先テ死ス。朋友マタ凋落シ盡テ。子然一身トナリ。一千
 六百六十五年。寛文五年。養老ノ資トシテ。存貯セル一千クラウン
 銀錢ヲ。ツノ故郷ノ親家ニ遺シ與ヘ。許多ノ好画ヲ。世上ニ
 存留シテ。ツノ天年ヲ没タリ。
 (三) 戎弗拉吉士面ノ事
 英國有名ノ雕像工戎弗拉吉士面ハ。倫敦ユウエントガーデンニ住
 スル白土ノ像ヲ賣モノ。子ナリ。小兒ノ時。痿弱ニシテ行

歩スルヲ能ズ。故ニ常ノ習トシテ。枕ニ倚リ。店面賬櫃ノ後。
 ニ在リテ。圖ヲ画ガキ書ヲ讀ケリ。牧師ノ法教。馬賓士ハ仁心
 アル人ナリシガ。一日ユノ舗ニ來リ。小兒ノ書ヲ讀ヲ見テ。
 何ノ書ゾト問ケレバ。ユル子リウス。子ボスニシテ。ソノ父掘書舗
 ニ於テ。少許ノ邊士ノ銅錢ニテ得タルモノト答フ。馬賓士ユ
 ノ書ハ汝ノ讀ニ宜モノニ非ズ。我他ノ書ヲ持來ベシト云
 テ。明日英譯訶墨爾ノ詩及ドクイキトヲ以テ與ケレバ。小
 兒大ニ喜ビ。熱心ニユレヲ讀ミ。忽チ古詩中ニアル英雄ノ
 像ヲ模造セント思ヒ起セリ。
 始テ作ル諸ノ圖ハ生粗ナリシガ。其父ユレヲ有名ノ雕
 像工路被畧ニ示シケルニソ賤ル時ト云テ輕賤セラ
 ル。然レコノ小童勉強忍耐ナリケレバ。次第ニ進ミ。白土ヲ

以テ像形ヲ造テヲ始タリ。此時作リシモノ今日ニ至マテ世
 ニ奇珍トセラレ。コレソノ工善ナルニ由ニ非ズ。痿弱ノ小
 童ニテ能コレヲ作タレバナリ。カクノ如ク工藝ヲ勉タル
 一。其身體ノ補益トナリ。漸ク杖ニ倚テ。行歩スルヲ得。後
 ニハ强健ニシテ杖ヲ用ザルニ至リ。馬賓士其後弗氏ヲ家
 ニ招キ。其妻ヲシテ。訶墨爾及彌爾敦ノ詩ヲ解説セシメ。又
 コレニ拉丁語希臘語ヲ教タリ。弗氏勉強ノ功ニ由テ。ソノ
 藝事大ニ進ケレバ。一夫人ヨリ始テ訶墨爾ノ詩意ノ圖像
 ヲ作ラントヲ托セラル。凡ソ始テ托セラルモノヲ作ラ。工藝
 ノ人ニ於テ。ソノ關係ノ大ナルヲ。何バカリゾヤ。外科醫ノ
 始テ病人ヲ托セラル。一。狀師ノ始テ訟事ヲ托セラル。
 一。立法者ノ始テ公會ニ於テ論辯スル。一。唱歌者ノ始テ場

ニ登ル。著書家ノ始テ書ヲ公ニスル。何モ聲名ニ關係スル。一生ノ大事ナリ。サレバ、コノ童子カヲ極テコレヲ作りケレバ、大ニ賞譽セラレ。又厚酬報ヲ得タリ。

弗拉吉士面十五歳ノ時、ロイヤルアカデミー藝術ノ大学院ニ入り、生徒トナル。弗氏天性謙退ナリシガ、諸生ノ中ニアリテ、嶄然トシテ頭角ヲ露シ。老師皆ソノ大成ヲ期ス。十五歳ニシテ銀ノ匾圓ヲ賞賜セラル。ソノ次年金ノ匾圓ヲ得ベキモノハ必ズ弗氏ナラント衆人ニ言レシガ、中ラズシテ、他ノ生徒コレヲ得タリ。凡少年ノ功名ヲ躡ハ、却テソノハ進益ト爲、ナリ。何ニトナレバ、堅志ノ人ハ、敗績ニ由テ志氣ヲ失ス。ソノ度ゴトニ、眞實ノ勢力ヲ引起ナリ。弗氏ソノ父ニ向ヒ、待玉ヘ、予必ズアカデミーノ光榮トナルベキホドノ像ヲ作り出ス。

ベント言リ、コレヨリ一倍ノ工夫ヲ下シ、辛苦ヲ惜ス。思フ屬シ、稿ヲ作り、著實ニ勉強ノ功ヲ積メリ。然ルニコノ時、其父白土ノ像ヲ作ル工業、一家ヲ養ニ足ザリケレバ、弗氏モト我慢ノ心ナク、自私スルノ意ナキ人ナル故、ハ、雕像ヲ學ブ、光陰ヲ減シテ、其父ノ賤業ヲ助ケ、訶墨爾ヲ抛テ、白土、鑊ヲ持シ、産業ヲ營ミケリ。然ルニコノ事、弗氏ノ雕學ヲ爲セル妨トハナラズシテ、却テソノ益トナレリ。蓋コノ事、弗氏ヲシテ、勞苦ノ業ニ習ヒ、忍耐ノ精神ヲ長ゼシメ、又ソノ身體ヲシテ堅實強壯ナラシメタリ。

弗拉吉士面ノ圖稿ニ巧ナル。空地鳥德ニ聞ケレバ、空氏コノ少年ヲ用テ、陶器ノ圖形ノ粉本ヲ作シ、メンヲ望リ、ソレ弗氏ノ如キ名工カ、ル賤ヲ爲ハ、惜ベシト云、人モ

アルベケレ用。決シテ然ラズ。尋常ノ茶壺水瓶等ノ圖稿ヨリ。
巧妙ノ工人ノ作ルベキモノナレ。何ニトナレバ。人生毎日
飲食ノ間。目ニ觸ル器物ハ。萬民ノ教トナルベキヲ目的ト
シテ造ルヲ要ス。蓋シ人常ニ工妙ノ画ヲ觀ルトキハ。眼目
自ラ高クナルノ益アリ。是故ニ畫工ノ志氣高モハ。富人
ノ爲ニ數千金ノ画ヲ作シヨリハ。寧國人ノ公利トナラン
ガ爲ニカヲ惜ズシテ。日用器皿ノ画稿ヲ造リコレ他ナシ。
千金ノ画ハ。高堂華屋ノ中ニ幽閉セラレ。衆人ノ觀覽ノ及
ブ不能。ザルトコロナレバナリ。空地烏德ノ時マデハ。陶器
粗醜ニシテ。ソノ畫圖。マタ拙惡ナリシ故。空氏ハ二ツナガラ
コレヲ精巧ニ爲ベキヲ求メタリ。空氏往古ノ希臘奚士
拉斯干其他美好ノ陶器ヲ集メ。又古詩古史ニ存スル樣形

ヲ查出シ。弗氏ヲシテコレヲ師法トナサシメケレバ。弗氏
勉強シテコレニ倣ヒ。又加フルニ新意ヲ以テ。ソノ圖形ヲシ
テ日ニ益々精善ナラシメタリ。後來弗氏コノ時ノ事ヲ言
テ。予少時陶器ヲ画ガキシニ由テ。美巧ノ物ヲ愛スルノ心
ヲ養フヲ得タリ。マタ廣ク人民ヲシテ。ソノ眼目ヲ高シ。圖
画ノ趣味ヲ解スルヲ得セシメタリ。マタコレニ由テ。我
囊橐空虚ニ至ラザルヲ得。而メ又吾友空氏ヲシテソノ
目的ヲ達セシメ。ソノ工業ヲシテ繁盛ナラシムルヲ得
タリト云リ。
弗拉吉士面二十七歳ニ及テ。婦ヲ娶ル。ソノ名ヲ安田曼ト
イフ。温和端正ニシテ。詩画ノ趣ヲ解セルモノニテ。深ク弗
氏ノ才ヲ愛セリ。弗氏新婚ノ後。藝術學院ノ監督ナル禮諾

爾圖ニ路ニ逢リ、禮氏ハ有名ノ画家ニテ婦ヲ娶ザル人ナリ。禮氏弗氏ニ謂テ曰、足下婦ヲ娶リシト聞リ、果テ爾ラバ、足下ノ藝ハコレガ爲ニ敗レタリト言フ。弗氏速ニ家ニ歸リ、其妻ノ側ニ坐シ、其手ヲ執テ、安我藝事ハ敗レタリト云バ、安即チ戒フハ何事ノ起リタルヤ。誰ガコレヲ敗リシヤト怪ミ問フ。弗氏コレ寺院ニ於テ起リ、安田曼吾藝事ヲ敗リタリトイヒテ、具ニ禮諾爾圖ノ持論ヲ語り、且曰ク、學生工藝ヲ修メ、絶妙ノ地ニ至ラント欲セバ、全體ノ心カヲ出シ、藝事ヲ擔負スベシ。曉起ヨリ夜眠ニ至ラマデ、一刻ノ間斷ナカ、ルベシ。且羅馬ニ遊ビ、拉輝列及ビ彌開爾、安日洛ノ名作ヲ學ザレバ、雕工ノ大人ト成ルヲ能ハスト語り畢テ、自ラフハ短小ノ身ヲ聳起シテ、我雕工ハ大人トナラント欲スト云

バ。安答テ君ハ實ニ雕工ノ大人トナリ玉フベシ。君ノ藝業ヲシテ大ナラシムルタメナラバ、羅馬ニ遊ビ玉ヘトイフ。弗氏然ラバ何ニシテコレヲ爲シ得ンヤト云フ。安曰ク、藝業ヲ勉メ、儉約ヲ務メ、テコノ願ヲ遂玉ヘ。安田曼カ、弗拉吉士面ノ藝事ヲ敗リト人ニ曰、レニハ予ニ於テ口惜キコナリト答フ。弗氏シカラバ、我行資備辦セバ、羅馬ニ向テ發程シ、禮諾爾圖ヲシテ、結親ノ事ハ、人ノ害トナラズシテ、却テ人ノ吉利トナルヲ知シムベシ。汝安我ト偕ニ遊ベシト言ヘリ。

コノ後五年ノ間、夫婦コノ目的ヲ達センガ爲ニ、一錢ト雖モ空ク費スヲナク、マタ他人并ニアガデミヨリ救助ヲ受ルヲナクシテ、旅資ヲ貯ヘ、遂ニ兩人ニテ羅馬ニ赴キ、心カヲ

畫シテ。雕像ヲ學ビ。古像ニ倣ヒ。式様ヲ作リ。テ過活ヲ爲リ。英國ノ人。ソノ工舗ニ來リ。古像ノ式ヲ模スル。トヲ托スルモ。少カラス。コノ時。訶墨爾。以斯吉拉斯。檀的ノ形像ヲ美麗ニ造リ。ガ。僅ニ十五。シルリ。ングニテ。一箇ヲ賣リ。又托馬士。荷布ノ爲ニ。キユレ。ビド。ブロー。ラノ像ヲ作り。伯律士。土爾ノ公ノ爲ニ。亞答。瑪斯ノ像ヲ作り。弗拉。吉士。面大名ヲ荷テ。倫敦ニ歸リケレバ。雕像ヲ托セラ。ル。ト益多シ。ソレガ中ニモ。勞爾。德曼士。非爾。德ノ記念碑ノ像。ウエスト。ミン。スター。寺院ノ北角ニ建ルモノ。尤モ名作ト稱ス。即チ。弗氏ノ工カヲ顯ハス。記念碑ト云。モ可ナリ。ロヤル。アカ。デ。ミ。イ。大。學。院。會。社。ノ。人。弗。氏。ノ。歸。ヲ。聞。キ。又。マ。ン。ス。フ。ィ。ー。ル。ド。ノ。像。ヲ。觀。テ。コ。レ。ヲ。ソ。ノ。會。社。ノ。會。社。ノ。籍。ニ。入。シ。ガ。幾。何。モ。ナ。ク。ロ。ヤ。ル。ア。カ。デ。ミ。イ。

*David Willkie.

ノ雕像ノ學師ニ任ゼラレタリ。抑モ白土像ヲ造ル小兒。偏ニ自己ノ力ニ倚仗シ。無數ノ難事ニ勝得テ。遂ニカ、ル崇高ノ地位ニ外ル。ト。豈ニ尊バキ事ナラズヤ。コノ後弗氏多年平穩ニ日ヲ送ケルガ。ソノ婦安死シテヨリ大ニ身體ノ和ヲ傷リ。一千八百二十六年。文政没セリ。

(十三) 維爾啓談話ヲ好ザル事

蘇國有名ノ畫工大關。維爾啓ハ。忠厚ニシテ藝業ヲ勉ムル人ナリ。其父ハ牧師ノ法教官ナリシガ。維爾啓童子ノ時ヨリ。偏ニ画ヲ好ミ。面目形狀ヲ描寫シコレヲ以テ樂トナシテ其他ノ學問ヲ勉ザリケリ。ソノ人トナリ靜然ニシテ談話ヲ好ス。故ニ神明外ニ馳スシテ才思内ニ醞釀セリ。ソノ心時トシテ。處トシテ。画圖ニアラザル。トナシ。常ニ機會ヲ求メテ。コ

レヲ作り。故ニ家中ノ墻壁。及水邊ノ平沙。山畔ノ滑石。皆ツ、
ノ紙布ナリ。眼前手ニ當ル物。皆ツノ画筆ナリ。凡ツノ遇
コロノモノ。襪褸ナル乞巧ト雖也。畫ツノ画料ナリ。他人ノ
家ニ至ルトキハ。必ツノ壁間ニ圖形ヲ殘ス。故ニコノ童子ノ
過トコロノ痕跡ナリトテ。頗ル人ニ嫌ル。其父始ハツノ職
ヲ繼シメント欲セシガ。ツノ益ナキヲ知り。遂ニ画工トナ
ラシムルヲ許セリ。
既ニシテ維爾啓ハ壹丁不ノアカデミイ 大學藝ノ弟子ノ負ニ
補セラレント欲シ。ツノ画ガケル圖ヲ出シケルガ。ツノ生
疎ナルヲ以テ。選ニ預ルヲ得ヌ。コレニ由テ。久ニ耐テ善
画ヲ作り。遂ニアカデミイニ入ルヲ得タリ。維爾啓他ノ少年ノ
驕傲ニシテ。オヲ恃ガ如ク。癖習アラズ。心ヲ專ニシテ藝業

ヲ勉修セリ。ツノ常ノ言ニ。予ノ画ニ於テ進境ヲ得タルハ。
他ナシ。勉強シテ己ザルニ由ルニト云リ。ツノ聲名漸ク顯
ル。ニ隨ヒ。画ヲ乞フモノ日ニ多カリシガ。舊ニ仍テ貧困ナ
リ。其故ハ酬値ノ薄キモノト雖也。草率ニ筆ヲ下ナシ。必ス
幾回トナク圖稿ヲ改メ。苦心ヲ悉シ。時日ヲ費シテ。然後ニ
手ヲ脱セリ。禮諾爾圖ト同ク。ツノ表識ノ語ニウラルク。ウラ
ルクウラルク。〔勞作々々〕ト云ル語ヲ用タリ。又禮氏ト同
ジク世ノ談話ヲ好ム。画工トナルマシト思リ。故ニツノ言
ニ談説スルモノ種ヲ播キ。静黙ナルモノ菓實ヲ收ムト云
ケリ。○維爾啓始テ勞爾德曼士非爾德ヨリ画ヲ托セラレ
三十金ヲ得タレバ。コレヲ以テ婦人ノ冠帽衣裳ヲ買テ。ツ
ノ母トツノ姊トニ獻ゼリ。蓋シ維爾啓早年ヨリ貧窮ニ長

* Martin.

シテ、ツノ身ハ嚴ク儉約ヲ行、ドモマタ、カクノ如ク、ソノ所
生ト同胞トノ爲ニ、金ヲ散シテ、慙ル色ナキハ、真ニ稱贊ス
ベキナリ。

困窮ハ、工藝ヲ學ブ人ノ勇剛、忍耐ヲ試ルモノナリ。古ヨリ
極窮極困ニ逢ト雖、コレガ爲ニ退縮セズシテ、ソノ藝業
ヲ成就スルモノ多ク、コレアリ。然レ、困窮ノ爲ニ艱難ヲ忍、
能マシテ、敗績沈没スルモノ、其數亦多カルヘシ。画工馬爾
珍ノ遭際ノ如クハ、十分ノ勇剛、十分ノ忍耐ニアラザレバ、恐
ハ消沮シテ廢退スベキナリ。馬爾珍始テソノ大画图ヲ作
ケル時、餓死ニ迫リ、屢々ナリキ。或時數日食ズシテ、飢ニ迫
ケレバ、囊中僅ニ一銀錢アリシヲ以テ、麵包ヲ買去ントセ

* James Sharples.

シカバ、店主ノ人忽チ扯留テ、其麵包ヲ奪ヒ、錢ヲ擲還ス。抑モ
コノ銀錢ハ、ツノ光燦然タルカ故ニ、殘シ置タリシモノニ
テ、ツノ惡錢ナリトハ、毫モ知ラザリシナリ。悵然トシテ、寓舍
ニ歸リ、櫃ヲ傾ケ、辛シテツノ麵包ヲ集メ、僅ニツノ喉吻ヲ
濕セリ。然レ、ソノ後數日ヲ過テ、ツノ画图成就シケレバ、ユ
ノ時ヨリシテ、聲名ヲ發シタリ。

沙不爾士ハ、一千八百二十五年、文政約克舍ニ生ル鑄鐵匠
ノ子ナリ。後ニ拔禮ニ移リ、同胞十三人アリテ、一モ郷塾ノ
教ヲ受ルモノナシ。少ク長ズルニ及デ、皆工事ヲ爲リ。沙氏
十歳ノ時ヨリ父ヲ助テ、勞作スル。屢常ニ曉六時ヨリ夜
八時ニ至リ、後ニ大釜ヲ鑄ル工匠ノ徒弟トナリ、ソノ家ニ

自助論第六編

往テ服役スル時工場ノ頭人自ラツノ作ル釜ノ圖ヲ持シ
 沙氏ヲシテ作場ノ地板ニ要用ノ廣ニ圖ヲ引シメシガ漸
 ヲニコノ事ニ習ヒ頭人ノ爲ニ大ナル助トナル家ニ歸リ
 テ暇アル時ハ地板ニ白灰ヲ以テ釜ノ圖ヲ画ガケリ一日
 ヲノ母一親家ノ婦遠方ヨリ來訪スルモノヲ款接セント
 テ客堂ヲ整頓シ置タリシガ沙不爾士晩夕ニ鑄鐵場ヨリ
 歸リ例ノ如クニ圖ヲ造ルヲ始タリカクトモ知ラズシテ
 ソノ母ツノ客ヲ延來リ白灰地板ニ狼藉タルヲ見テ大ニ
 驚駭ス然ニソノ親家ノ婦却テコレヲ賞賛シ沙氏ノ爲ニ
 紙筆ヲ與ヘ給ヘトツノ母ニ勸メタリ
 沙不爾士コレヨリ山水遠景ヲ画ガクヲ學ビ始シガ未
 ダ分間ヲ測ル法ヲ知ラズ又光ト影トノ理ヲ知ラズト雖凡次

第二画本ヲ寫スヲニ慣熟セリ十六歳ノ時拔禮ノ工學院
 ニ往キ屢々他人ノ圖ヲ作ルヲ觀テ進益ノ助トナス剃頭
 エニテ画ヲ好ム人沙氏ノ師トナリテコレヲ教フコノ師
 沙氏ニ勸テ培納的ノ画學書ヲ借讀セシム然ニ沙氏未ダ
 コレヲ容易ニ讀フ能ハザリシ故ソノ母及ビ兄ニ請ヒコ
 レヲ讀シメテ聽ケリ沙氏自ラ讀ムアタハザルヲ痛ミ暫時
 ノ間家ニ於テ專心ニ書ヲ讀ミ字ヲ作ルヲ習ヒソノ後
 再ビ工學院ニ往キ培納的ヲ借來リシニコノ回ハ獨リ讀
 得ルノミナラズコレヲ抄寫シテ後日ノ用ニ供スルヲ
 得タリサレバ曉四時ヨリ起テ培納的ニ從事シ六時ヨリ
 鑄鐵場ニ往キ晩六時或ハ八時マテ勞作シ歸レバ復精神
 ヲ振起シ且讀ミ且抄ス或ハ名工ノ画ヲ寫シ中夜ニ至ル

レヲナルド。ダ。ウインシ以ノ太利有ノラストサツパー名ノ画工ノヲ寫セシ時ノ
 如キハ。終夜ヲ過ス。蓋シ沙氏シキ。フルス床ニ上レドモ。コノ画胸中ニ
 往來シテ眠レ能ハズ。故ニマタ起テ筆ヲ把レリ。
 沙不爾士シキ。フルスソノ後。油畫ヲ作ルヲ學バント欲シテ。カンバス
 画ニ用布ヲ買ヒ。画架ニ張リ。白鉛ヲ塗リテ。始テ色料ヲ加ヘ
 シニ。布粗ク。彩色乾カズシテ全ク敗ヲ取リ。因テコレヲ嘗
 テ師トシタル剃頭工ニ問ケレバ。油畫ニ用ルカンバス画及
 ビ彩色漆ハ。別ニソレガ爲ニ。備タルモノヲ買フベシト云
 リ。沙氏シキ。フルス以上ノ諸品ヲ辛シテ買得テ。画師ヨリ。又コレヲ用
 テ画ガクノ方法ヲ教レレ。勉勵シテ已ザリケレバ。幾何モ
 ナク。剃頭工ノ寫セル画ニ愈ルニ至ル。ソノ始テ作ル画ハ。
 羊毛ヲ剪ル圖ナリシガ。ソノ後半クラウンノ價ニテ賣タリ

レトナリ。沙氏シキ。フルス鑄鐵場ニ於テ。工事ヲ畢テ後。毎ニ屢々晚暮
 ヨリ。滿マン遊ナエ士ス打タイママテテ往ワ返ハ。十八里ノ路ヲ行キ。ワヅカニ三時
 令リババカカリリノノカカンンババスス及及ビビ色シ料リヲヲ買キヒヒ。家カニニ歸キレレババ。中チ夜ヤニニ及
 ベリ。時トシテハ雨ニ濡ヒ。大ニ困憊ス。然ドモ名工トナラ
 ント欲スル志望深カリケレバ。カクノ如キ勞苦ヲ事トモ
 セズシテ。一意ニ藝業ヲ修タリ。コレニ繼テ功カヲ用シテ
 ハ。沙氏シキ。フルスノ余ニ寄タル書中ニ詳ナレバ。次ニ之ヲ録出セリ。
 予コノ次ニ。月夜ノ遠景。及菓實ノ画等ヲ作シガ。ソノ後。鑄
 鐵場ノ圖ヲ作ラント思ヒ起セシカバ。紙上ニ画稿ヲ造リテ。
 コレヲカンバス画ニ画ガクヲ始タリ。ソノ大段ヲ画ガキ
 シ後。予思ニ解剖ノ學ヲ知ザレバ。人ノ筋骨ヲ描寫スルコ
 能ハズト。因テコレヲ學バント欲セシニ。幸ニ吾同胞オホヨリピーター

予ガ爲ニ弗拉吉士面ノアナトミカルスタヂース人體ノ畫學書ヲ買ヒタリ。
 コノ時。予ガカニテコノ書ヲ買フ能ハズ。蓋シ二十四時シルリシダ令
 ノ價ナリ。予コノ書ヲ視ル。寶庫ノ如ク。勉強シテコレヲ
 學ビ。曉三時ニ起テ。コレヲ模寫シ。時トシテハ。急ニ同胞シラカラト
 各ヲ喚ビ起シ。吾爲ニ立シメテ。コレヲ模形トナセリ。ツノ
 後。予マタ思フニハ。予ペルスベクチーヴ分間ヲ測リテ。遠景及ビ
 ハス法ノ術ヲ知ラザレバ。鑄鐵場ノ分間宮室等ヲ画キ。距離ヲ顯
 ナリ。因テブルークタイロル名ノプリンシブル名ヲ細心ニ學習シ。
 然後ニ前功ヲ繼ギ。再ビコノ圖ニ從事セリ。予ペルスベクチーヴ
 注上ニ見ユヲ學ブ時ニ當リ。晝間鑄鐵場ニ於テ。最モ重キ鐵ノ
 工事ヲ求テ。コレヲ操作セリ。コレ予ニ於テ。別ニ道理アリ。
 最モ重キ鐵ヲ炙熱スルハ。最モ久キ時限ヲ要シ。最モ輕キ鐵

ハ。最モ短キ時限ヲ要ス。サレバ一日ノ間。重鐵ヲ操作スレ
 バ。熱度ニ至ルヲ等候スル時限多ク生スルナリ。コノ時限
 ヲ謹ミ用ヒテ。火爐前ノ鐵板上ニ。ペルスベクチーヴノ分間圖ヲ
 畫シ。コレヲ學ビケリ。
 上ニ云ル如ク。苦志勉力シテ。画圖ノ根理ヲ學ビタレバ。ソ
 ノ後。功夫ヲ用ル。大ニ易キヲ覺タリ。既ニシテ工場徒
 弟ノ限期盡タル後。ソノ父ノ像ヲ画ガキ。郷里ニ譽ヲ得。鑄
 鐵場ノ圖モ。成就シタリ。マタ工場ノ頭人ヨリ。ソノ全家團
 樂ノ圖ヲ托セラル。圖成リテ善リケレバ。始メ約セシ價十
 八封度ノ外ニ。三十時令ヲ増テ酬ラル。コノ後。專ラ圖畫ヲ
 以テ業ト做ント欲セシガ。コレノミニテハ。ナホ閑隙アリ
 シカバ。マタ革裙ヲ垂テ。打鐵匠ノ事ヲ爲シ。正經ノ利ヲ臆

ケ得タリ。又ソノ餘暇ヲ用テ。自ラ鑄鐵場ノ圖ヲ。鋼板ニ雕
 刻シ。コレヲ世ニ公ニセリ。沙氏自ラソノ雕刻ヲ始メシヨ
 リ成就ニ至ルマデノ事ヲ述ブルモノアリ。次ニ録出ス。
 予嘗テ偶々シエツフィールドノ鋼板匠ノ告示ヲ見タルニ。大小
 各版ノ價ヲ載タリ。ソノ中ヨリ吾ガ用^{ヒトツダ}ント欲スルモノヲ
 定メ。ソノ價ヲ送り。又若干ノ金ヲ附送シ。コレヲ以テ雕刻
 ノ器具ヲ買^ンコヲ望ミケリ。既ニシテソノ鋼板。并ニ三四
 箇ノ小刀鋼針。至リケレバ。予因^リテ画ヲ刻スルコヲ始ム。然
 ニコレヲ爲^ス甚ダ難ク且^ツ遅カリシガ。後ニコレハ全ク器具
 ノ備ラザル故ニ由^ルコヲ經驗シテ知リ。因テ吾意ニ中ル器
 具ヲ造ルコヲ試ミシガ。屢々失敗シタル後。器具ノ良^キモノ
 ヲ製シ出セリ。予素ヨリコノ事ヲ暇餘ニ爲^スコナレバ。繪画

ノ事忙ハシキ時ハ。久シキ間コレヲ廢セザルコヲ得ズ。因
 テ銹ノ生ゼンコヲ恐レ。コレヲ防ガンガ爲ニ。雕タルトコ
 ロニ常ニ油ヲ塗^リタリ。或時久廢ノ後。出シテ見ルニ。油粘塞
 シタレバ。針ヲ以テ。試ミニコレヲ除クニ。新ニ雕刻スル如
 キ工夫ヲ費セリ。コハニ於テ悵然トシテ意ヲ失ヒシガ。後ニ
 及^テデ。ソーダヲ入^レタル水ヲ煮^テコレヲソノ中ニ入^レ。齒刷^ヲ
 以テコレヲ揩摩スレバ。油垢除去ベシト。幸ニ想中リテ。コ
 ノ難事ヲ脱シ過^スタリ。蓋シ予鋼版ニ画ヲ雕ルコハ。始ヨリ
 終ニ至^ルマデ他人ヨリ學バズ。他人ノ助ヲ假^ラズ。全ク吾ガ自
 己ノ堅志勉力ニ賴^リテ成就スルコヲ得タレバ。コレ實ニ予
 ノ功勲ト云ベシ。
 沙氏自ラ家中ノ情景ヲ述タル語アリ。曰ク。余婦ヲ娶リシ

以來已ニ七年ヲ經タリ。毎日鑄鐵場ニ在テ。勞作ノ事ヲ竟
テ後。畫筆ヲ執リ。或ハ鋼刀ヲ持シ。往々深更ニ至ルニ。吾妻
ハ吾側ニ坐シテ。予ガ爲ニ有用ノ書ヲ讀ム。予コレヲ聞ナ
ガラニ。工藝ノ事ヲ爲。豈ニ快樂ノ最モ大ナルモノナラ
カヤト。カクノ如キ誠朴ニシテ。シカモ美麗ナル實話ハ。尋
常ノ人モコレヲ聞テ感ズベク。工人ノ才智アリ實心アル
人。コレヲ聞バ。最モ肺腑ニ沁スベキナリ。沙氏ハ生存スレ
ナ四歳

十六有名ノ樂師彊勉ニシテ倦ザル事

畫工。雕像工ノ絶妙ノ地位ニ達スルモノハ。上ニ顯ハセル
數人ノ如ク。專一ニ勉強學習スルニ因レル事ナリ。コレ
音樂ノ一藝アリ。画及ビ雕像ト。技藝ノ兄弟タリ。蓋シ
彼ハ

形色ノ詩ニシテ。此ハ聲音ノ詩ナリ。コレヲ學デ絶妙ニ臻
ル。亦專心勉力ヲ要ス。日耳曼ノ樂師罕埤爾ハ。彊忍ニシテ
倦ズ。失敗ニ遇テモ沮喪セズ。患難ノ至ルゴトニ益々勢力
ヲ長スル入ナリ。嘗テ債ヲ負ヒ。償フコト能ハズシテ。家中ノ
物ヲ搶奪セラレシガ。罕埤爾コノ時樂曲ヲ作ルコトヲ暫モ
廢セズ。一年ノ中ニ。幼妙ナル樂曲數種ヲ著ハセリ。ソノ傳
ヲ作ルモノ。言ニ罕埤爾ハ。何事ニテモ敢テ爲トコロノ
氣象アリ。一己ノ力ヲ以テ。十二人ノ事業ヲ成就シタリト
云リ。罕埤爾一千七百五十九年。實曆九年。倫敦ニ在テ没ス
ヲ以テ。千八百五十九年。安政六年。罕埤爾没後。百年ニ在テ没ス
利ニ於テ。罕埤爾ノ追憶トシテ。節宴ヲ設ケテ。行ヒケリ。日耳曼
ノ樂工海曇。自ラソノ技藝ノ事ヲ語テ。一事ヲ始テ。追逐繼
續スルニ由テ成就ストイヘリ。○日耳曼ノ樂師莫備托反

ノ格言ニ才能及ビ勉強ヲ貪リ求ルコトニコレヨリ遠クニ
 至^ルコトヲ許サズト志セル界石ハ立テアラストイヘリ。モスケ
 ズ^レ樂曲ノ草藁ヲ備托反ニ送^リソノ是正ヲ請ケルガ備氏
 抄本ノ尾ニ上帝ノ助ヲ以テ功ヲ完セリト書シテアリシ
 ヲ見テ。マタソノ下ニ「嗚呼人汝自ラ助^クヨト書セシトナリ。
 コノ一句ハ備氏平生用ル^ルトコロノモット表識ナリ。戎設巴
 士^ス丁^ク拔^ク克^ク樂^日師^自自^ラ己^ヲ評^シテ。予ハ勤勉ナリ。誰ニテモ
 勤勉ナルモノハ。予ガ如キノ成功アルベシトイヘリ。拔克
 樂ヲ好^ム嗜慾ノ如シ。コレ實ニソノ勤勉ナル所以ノ源ニ
 シテ。ソノ成就スル所以ノ祕事ト言ベシ。幼年ノ時夜ニ當
 リ。蠟燭ヲ點スルコトヲ許ケレザリシ故。月光ニ映シテ音樂
 ノ書ヲ寫セシトナリ。ミエルベイルハ毎日十五時ノ間樂ヲ學

ビシト云傳フ。

斯邁爾斯自助論第六編終

斯邁爾斯自助論 一名西國立志編

第七編 貴爵ノ家ヲ創タル人ヲ論ズ

門的勞士ノ詩ニ曰。事功ヲ敢テ擔任セザルモノハ凶
禍失敗ヲ恐ルノ念甚ダ多クシテ。竟ニ大勲績ヲ奏
スルヲ能ハズ。聖路加曰。彼スデニ権カアル人ヲシテ。
ソノ席ヨリ下ラシメ。又側陋ノ人ヲシテ。崇高ノ位ニ
外ラシメタリ。

①古者尊貴ノ族。今ハ多ク平民ニ混スル事

凡ソ人ノ血統。盡ク皆往古ヨリソノ源ヲ發出セシナリ。或
ハソノ譜系傳ハラズ。祖父ヨリ以前知ベカラスト。雖モ
ノ先ヲ追溯スレバ。始祖亞當夏娃ヨリ流レ出ザルモノナ
シ。蓋シモト人ニ定リタル貴賤尊卑ノ種別ナシ。故ニ權勢

アル家時ニ衰微シ。卑賤ノ人時ニ顯達ス。新者ハ舊ニ代リ。故家ハ平民ノ中ニ埋沈ス。拔爾克ノ著ハセル。ヴィニスチューデスヲフファミリース門族ノ變換ノヲ觀ルトキハ。人生盛衰ノ常ナラズ。外沈ノ時ナラザルニ感ズベク。又富貴ノ人ノ災禍ヲ受ル。貧賤ノ人ヨリ甚シキヲ知ルベシ。昔シ英王約翰暴虐甚キニヨリテ。巴倫士貴爵二十五人相議シテ。英王ヲ限制スル法所謂馬格那查達ノ約法ヲ定メシ。ソノ後裔今貴爵ノ家ニ一人モ存スルモノナシ。蓋シ内亂相繼ギソノ家皆亡滅シテ。衆庶ノ中ニ汨没セシナリ。サレバボハニス邈的麥北藍太日奈ノ如キハ。古ヘ有名ノ貴族ナレドモ。今世卑賤ノ人ニテコレ等ノ姓ヲ蒙ムルモノアリ。コレツノ苗胤ナリ。英王義德第六ノ子ナリシ根的亞爾支那伯ノ遠裔ニシテ。

今屠者トナルモノアリ。稅吏トナルモノアリ。西門斧福ノ遠裔ナリトテ。今トーレイ街ニ鞍匠トナルモノアリ。阿力弗格朗空ノ曾孫ハ。スイヒルニ住シテ雜貨ヲ賣リ。カクノ如キ類。ソノ他枚舉ニ暇アラズ。人世榮貴利達ノ恃ニ足ザルコ、ニ於テ見ルベシ。

② 現存スル貴爵ノ家多ク商賈ヨリ起シ事

現今英國ニテ貴爵ノ家多ク有。ハ。中古以來商賈ノ險ヲ冒シ危ヲ凌キ。邦國ノ爲ニ貨財ヲ生ズルモノニ賞典トシテ封スルニ貴爵ヲ以スルニ由リ。高奴瓦律士亞爾ノ祖ハ。チーフサイドノ商人ナリ。厄塞亞爾ハツノ祖ヲ維廉加百爾ト曰テ。賣布商ナリ。古禮文亞爾ハツノ祖ヲ維廉古禮文ト曰テ裁縫匠ナリ。今ノ瓦威克亞爾ハキング。メーカノ後胤ニ非

*Richard Foley.

スレテ。ツノ祖ヲ維廉額列未列ト曰テ。毛ヲ商シモノナリ。
 今ノ諾東北蘭丟克支那ノ公ハ百爾西ノ宗派ニ非スレテ。
 休斯密士敦ト曰ル倫墩ノ賣藥商ヲツノ祖トナセリ。ダート
 マウス氏。ラドノル氏。ダレー氏。ホムレット氏。以上貴爵ノ家。ツノ先
 ハ皮工。製綃工。裁縫工。加勒斯ノ商ナリ。タンケルグイ氏。ドルメル
 氏。コウエントレイ氏。以上貴爵ノ家ハ。ツノ祖ハ皆賣綃商ナリ。
 ロム子一亞爾勞爾德得立。勞爾德娃德ノ先ハ。打金匠。玉器
 工ナリ。勞爾德。デーカスノ祖ハ。查爾斯第一ノ時ノ銀舗ナリ。
 勞爾德。ヲバアストウシハ。今女王維多利亞ノ時ノ銀舗ナリ。李圖
 丟克見註上ニノ開祖ハ。義德。瓦。窩士畔ト曰テ。倫敦橋上ノ富
 饒ナル織布工黒窓的ノ徒弟ナリシナリ。黒窓的唯一女子
 アリシガ。一日過チテ。爹迷士河ニ溺レシ時。窩士畔コレヲ

見テ水中ニ跳リ入リ。ツノ命ヲ救ケルヨリ。遂ニ夫妻トナ
 レリ。○ソノ他貿易ノ事ヲ爲ニヨリテ。貴爵ノ家ヲ創シ者
 ハ。ヒツツイルム氏。レイ氏。ヒートル氏。カウヘル氏。ダインレイ氏。ヒル氏。加林敦氏。
 ノ如キ是ナリ。福禮氏。諾曼倍氏。コノ二大族ノ祖先。ツノ剛
 毅ニシテ。撓ザルコノ事跡。尤モ焯々トシテ。人ノ耳目ヲ照
 セリ。世ニ傳ハルトコロノ話説ヲ。下ニ録出ス。
 (三)カ查。福禮。釘ヲ造ルコノ秘ヲ探ラント欲シ。艱難ヲ冒
 ス事
 *カ查。福禮ハ。福禮氏ノ元祖ニシテ。ツノ父ハ。ス。ト。比。日。ニ。近
 キ邑ノ小農ナリ。コノ時ニ當リ。コノ地ハ。中省ノ製鐵場ノ
 アルトコロナリケレバ。コレヲ以テ。口糧ヲ得ルモノ多カ
 リ。福禮モ。釘ヲ造ルヲ以テ業トセリ。コノ時。英國ニテ。鐵條

自助論第七編

三

ヲ分チ釘ヲ造ル業未ダ拙劣ニシテ大ニ功カヲ勞シ光陰
 ヲ費シケル故福禮ハ毎日コノ業ヲ操作シナガラ何デ簡
 便ニ製造スル法モガナト思ヒシガソノ後斯土比日ノ釘匠
 次第ニ職業ヲ失ヒ衰頹ノ氣象ヲ爲タリコレ何故ゾトイ
 フニコノ時瑞典ノ人機器ヲ用テ鐵ヲ析キ工カヲ煩サズ
 シテ釘ヲ造リ低價ヲ以テ英國ニ輸入スルニ由リ福禮コ
 ノ事ヲ聞キ忽チ凶失テソノ往トコロヲ知ズ數年ノ間絶
 テ消息ナカリケリサテ福禮ハ瑞典ニ往キ釘ヲ造ルノ秘
 ヲ窺ハント欲セシガソノ事ノ四方ニ洩レ聞エンコトヲ恐
 レ家人ニモ告ズシテ竊ニソノ郷ヲ出タルナリ囊ニ錢財
 ナク特ニ一ハ絃弓ヲ携ルハミハル河口ヨリ舟ニ乗テ瑞
 典ニ着シケル後絃弓ヲ彈シ吃巧トナリテダン子モテノ鐵

礦ニ至リ福禮ハ音樂ニ巧ニシテ且天性快活ナル人ナル
 ニ由テ大ニ製鐵場ノ工人ニ歎愛セラレ何ノ處ニモ到ル
 コトヲ許サレケル故ニ毎ニ機會ヲ失ナハズシテ觀察ノ功
 ヲ積ミ鐵ヲ析ク所以ノ方法ヲ研究シ久シテソノ心ニ把
 握スルトコロアルヲ覺ケレバ忽チ其所ヲ立去リケリ
 英國ニ歸テソノ得ルトコロノモノヲ以テソノ鄉村ニ語
 リケレバ邑人コレヲ信ジ本錢ヲ出シソノ言ニ從テ機器
 ヲ造リ工場ヲ建タリシガコレヲ運用セント欲スルニ及
 ンデ機器動カズシテ鐵條析ザリケレバ福禮ヲ始トシテ
 衆人大ニ失望ス時ニ福禮再ビ見エズナリニケリ人ミナ
 福禮ソノ失敗ヲ耻テ永ク何ノ地ニカ逃去シナラント思
 ヒタリケリ然ルニ福禮ハ鐵ヲ析ノ祕事ヲナホモ究極セ

ント欲シ。前ノ如ク絃弓ヲ携テ、瑞典ノ鐵礦ニ赴キタリ。コ
ノ地ノ工人、交バソノ來ルヲ歡接シ。且福禮ハ純粹ノ樂人
ナリト思ヒテ、遂ニコレヲレテ鐵ヲ析ク工場ノ中ニ寓居
セシメタリ。福禮絃弓ヲ彈ズルノ外、佯テ痴騷ヲ粧シケレ
バ、工人マス、疑トコロナク、永ク留メテ歡娛ニ供セント
欲セリ。福禮心ヲ留テソノ作エヲ查察シ、ソノ失敗ノ由ヲ
悟リ、又器械ノ圖ヲ作り、ソノ運用ヲ審ニシ、久シク光陰ヲ
度リ、造釘ノ事、ソノ心ニ了然トシテ明白ナルヲ覺エケレ
バ、出走テ英國ニ歸帆ス。福禮歸リテ後、コレヲ試ミケルニ、
コノ回ハ、ソノ功十分ニ成就セリ。コレヨリ益々勤勉シテ、
工事ヲ興シケレバ、獨リソノ家ヲ富セ、ハミナラス、斯土
比日ナガク、貨財生殖ノ郷トハナリニケリ。

* William Phipps.

福禮斯土比日、一ノ學校ヲ建テ、郷人ニ惠賜セリ。ソノ子
托馬士烏斯德ノ知府トナリシモノ、スウインフレドニ惠民院
ヲ設ケ、子女ヲシテ費銀ヲ出サズシテ學ブコトヲ得セシメ
タリ。英王查爾斯第二ノ時、封セラレテ、貴爵ノ家ニ列セリ。
四 維廉費布士沈船ノ貨財ヲ搜リ出ス事
諾曼倍族ノ先祖、維廉費布士ハ、一千六百五十一年、亞墨利
加ノ緬ニ生ル。ソノ父ハ、銃工ニシテ、男子二十一人、女子五
人アリ。故ニソノ子ヲ教養スルコト備ラズ。後來ノ命運ハ、各
クハ、心思ノ才、軀幹ノ力ニ任セタリ。費布士小時羊ヲ牧ス
ルヲ以テ業ト為シガ、天性剛毅ニシテ、險ヲ冒スノ氣象アリ
ルガ故ニ、舟人トナリ、世界ニ歷遊セント欲セシカドモ、ソ
ノ便ヲ覓メ得ザレバ、先ツ造船工ノ徒弟トナリ、盡クソノ

術ヲ習ヒ曉リ。後ボストンニ移リテ婦ヲ娶リ。自ラ己ノ船ヲ造リ。材木ヲ賣買シ。凡フ十年ノ間。カクシテ在リケル。一日ボストンノ街ヲ過ル時。偶々水夫相語りテ。方剛バハマスノ港ニテ。士班ノ船多ク金錢ヲ積ルモノ破レ沈ミタリト言フ。聞キ。費布士險ヲ冒スノ精神。忽チ生ジ。急ニ水手ヲ集テ。バハマスニ向テ船ヲ駛ケリ。聞シニ違ハズ。ソノ破船ノアリケルヲ看出シ。許多ノ船貨ヲ獲タリシガ。金錢ハ甚ダ少クシテ。僅ニ費用ニ充ルバカリナリ。然ドモ。コレニ由テ。艱險ヲ輕シ。大事ヲ圖ント欲スルノ念。益々生シケル。時シモ他人又費布士ニ語ルモノアリテ。五十年前ニ士班ノ許多ノ金銀ヲ載ル船ポートデラプラタニ壞レ沈ミタルコトアリト曰ケレバ。費布士。コノ水中ノ寶庫ヲ漁獵スベシト。忽チ思

ヒ起セリ。費布士家貧シカリケレバ。カクノ如キ大事ハ。有力者ノ助ヲ假サレバ為シ得ベカラズト思ヒ。英國ニ航シ。直ニ官府ニコノ事ヲ請ケリ。官吏ノ心。例情懂ナルモノナレド。費布士ノ熱心懇求ニ動カレテ。英王查爾斯第二ニ聞エ。遂ニ十八門ノ炮。九十五人ヲ具タル船ヲ借シ與ヘ。且命ジテ船主トナサレタリ。費布士難ナク。ヒスパニラノ海岸ニ至リ。士班ノ沈船ヲ覓メシガ。五十年前流傳ノ説ナレバ。踪跡スベキ定所アラス。因テ海邊ニ傍ヒ。水底ヲ撈ル。數十日ノ久シキニ及ベドモ。牽上ルモノハ。特ニ海草石塊ノミナリケレバ。舟人大ニ倦ミ疲レ。吾等カナル愚ナル事ニ使ハル。コソ淺マシケレト。互ニ私語テ費布士ヲ怨ケリ。

既ニシテ船中ノ人公然トシテ船主ニ叛キ或日一隊ノ黨
 船板上ニ突進シコノ企ヲ止メテ求メタリ費布士ハユ
 レ等ニ驚ベキ怯者ニアラザレバ叛亂ノ頭人ヲ縛シ
 ノ餘ノモノヲシテ退テソノ職事ヲ執ラシメタリコノ時
 船ヲ修復スベシトテ小嶋ニ近ヅキ錨ヲ卸シ船載ヲ輕ク
 センタメニ什物ヲ大半陸ニ上セタル時水手ノ岸ニ登ル
 モノ再ビ反計ヲ畫シテ船ヲ奪ヒ費布士ヲ水ニ投ジ南海
 中ヲ巡リ劫掠ノ事ヲ為スベシト企ケリ費布士ハコレ等
 ノ備ニトテ兼テ一ノ忠實ナル木工ヲ腹心ノ人ト頼ミ置
 ケルガコノ時備ニ水手ノ謀ヲ語ケル費布士コレヲ聞テ
 急ニ船中ノ己ノ意ニ合人ニ命ジテ銃鎗ニ火藥ヲ装セシ
 メ船ヨリ陸ニ通スル橋ヲ排陳セシメタリ謀反セル水手

近キ見エケレバ費布士コレニ向ヒ汝等モシ岸上ノ船貨
 ニ近バ炮ヲ放ツベシト言テ水手ヲ引キ退カシメ盡ク貨
 物ヲ船中ニ運ビ返セリ反亂スル人コレヲ見テ不毛ノ嶋
 ニ捨置ンコヲ懼レ兵器ヲ投棄テ再ビソノ職事ヲ勤ムベ
 シト降伏哀求シケレバ費布士因テ後來マタカクノ如キ
 惡事ヲナスマシキコヲ告戒シテソノ請ヲ許セリ費布士
 オモヘラク英國ニ歸リ船ヲ修復シテ然後マタ再舉ヲ圖
 ルベシト遂ニ倫敦ニ歸ル抑モコノ回ハ沈貨ヲ看出サズ
 ト雖モ必ズコノ邊ニアルベシト思フトコロノ目的立ケ
 レバ險ヲ冒ノ志マス強クナリニケリ
 倫敦ニ歸テ後費布士ソノ有シコトドモヲ水師提督ニ語
 リ王ノ他船ヲ借ンコヲ請ケルガコノ回ノ利ナキヲ以テ

信用セラレズ。且、惹迷斯第二新ニ位ニ即キ。政府騷擾ナル
 ガ故。コレ等ノ説ヲ聽入ザレバ。費布士因テ國民有志ノ者
 ヨリ。金ヲ集メテ。コノ事ヲ企テント。欲セリ。始ノ程ハ衆人
 ニ笑ハレタリシガ。ツノ懇請ノ已ナキニ由リテ。次第ニツノ
 説人ニ信ゼラレ。四年ノ後ニ。元金ヲ出スモノ二十人集リ
 テ。一會社立タリ。費布士海底ヲ撈ル。一器械ヲ作ル。今ノ卷
 ンダベル。鐘下水ノ如キモノト云リ。又印度ノ珠ヲ撈ル。没人ヲ
 催ヒ。ツノ他ノ準備具リケレバ。ボートデラプラタニ向テ發船
 ス。器械ヲ沈テ海底ヲ搜リ。ツノ他種々ノ方法ヲ以テ水中
 ノ物ヲ曳上グ。カクノ如キヲ數十日。勞苦シテ已ザリシガ。
 更ニ毫髮ノ功モ見エズ。久シテ後。一日船ノ側ニアリテ。清
 徹ノ水ヲ俯レ見タリシニ。珍シキ海草。岩穴ヨリ叢生スル

モノ有ケレバ。印度ノ没人ニツノ草ヲ取り來レト命ズ。赤
 人ツノ言ニ隨ヒ。水ニ下リ海草ヲ取ルニ。ツノ邊ニ許多ノ
 銃鎗アルヲ見タレバ。出來リテ。シカジカト報ズ。コ、ニ於
 テ。又一ノ没人ヲシテ往テ見セシメタレバ。銀條一枝ヲ抱
 テ舟ニ登リ來レリ。費布士コレヲ見テ上帝ニ向ヒ。恩ヲ謝
 シ。サテ下水鐘ヲ卸シ。没人ヲシテ沈没セル貨物ヲ引上レ
 ムルニ。數日ニシテ。ツノ事ヲ竟ケルガ。ツノ價值凡ツ三十
 萬金ノモノヲ獲タリ。費布士コレヲ携テ英國ニ歸リシニ。
 或人。王ニ謂テ。費布士サキニ陛下ニ請ト雖也。コノ事ヲ精
 詳ニ言ザリキ。今コレヲ名トシテ。ツノ船及貨物ヲ没取シ
 玉ヘトイフ。王コタヘテ。否。我ハ費布士ノ正直ナル人ナル
 コヲ知リ。タトヒ彼コレニ倍スル貨物ヲ獲タリトモ。彼ト

彼ハ朋友ニテ分チ取ルベシトイハレタリ。費布士ノ得タル分ハ二萬金ナリシトゾ。王費布士ノ剛決膽敢ニシテ能ク大事ヲ成セルヲ以テ奈的ノ爵ヲ以テコレヲ褒賞ス。ノ後費布士マタ擢ラレテ新州府ノハイシェリッフガ知府ト云トナル。ツノ官ニ在ル時ポート。アガ及ビ貴壁ノ戦ニ武功ヲ顯ハセリ。マタ馬洩朱些斯ノ總督トナリ。ツレヨリ英國ニ歸リ。倫敦ニ於テ没ス。時ニ一千六百九十五年元禄ナリ。

⑤ 戦功ニ由テ貴爵ヲ得タル人

海陸ノ戰場ニ於テ武勇ヲ振ヒ貴爵ヲ得タル人。マタ少カラズ。納爾森。関仙都。立翁士。空林。登希爾。哈爾定。日古雷德ノ如キ。ツノ尤モ表々タルモノナリ。

⑥ 狀師等ヨリシテ貴爵ニ陞ル事

律法ノ學ヲ修メ。狀師ノ職ヲ行ヒ。清廉老實ニシテ次第ニツノ身登進シ。貴爵ニ陞ルモノ甚ダ多シ。現今英國ニ於テ狀師ヨリ興ル貴爵ノ家七十餘アリ。其他雜貨舖ノ子名ガイメ。法教ノ子。手工ヲ業トスルモノ。子ヨリ登進スルモノ。車官ノ子。少カラズ。蓋コレ等ノ人。父祖ノ蔭ニ藉テ自己ハ勤勉勞苦ニヨリテ富貴ノ地位ニ至ル。真ニ後人ノ表樣トナスベキナリ。

斯邁爾斯自助論第七編終

